

海外展開における現地活動と海外渡航時の必要書類について

企業の海外展開の段階は、個別・単品輸出(初期)から現地代理店・フランチャイズを起用した継続・反復輸出(拡大期)、現地での製造・販売(拠点)に大別されます。従業員の現地活動(行く、住む、働く)で最も重要な書類であるパスポートとビザ、海外渡航におけるヒトの流れについて簡単に説明します。

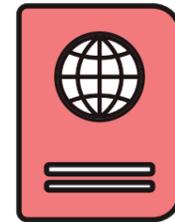
※ 輸出の知識を深めたい方は、海外ビジネスハンドブック(右記QRコード)をご覧ください。



海外展開段階と海外渡航時の必要書類

海外展開段階	従業員の現地活動	<渡航目的>ごとの必要書類
個別・単品輸出(初期)	海外顧客との契約交渉	<出張・商談>パスポート・商用ビザ
代理店販売(拡大期)	代理店との契約交渉	<出張・商談>パスポート・商用ビザ
フランチャイズ(拡大期)	加盟店との契約交渉	<出張・商談>パスポート・商用ビザ
駐在員事務所(拠点)	市場調査と情報収集目的の活動	<駐在・就労>パスポート・就労ビザ/滞在許可証など
支店(拠点)	支店(同じ会社)での営業活動	<駐在・就労>パスポート・就労ビザ/滞在許可証など
現地法人(拠点)	現地法人(別会社)での営業活動	<駐在・就労>パスポート・就労ビザ/滞在許可証など

必要書類について



パスポート(日本国旅券)

- 日本人の身分証明書。
- 外務省が交付する。
- 戸籍謄(抄)本などを持って、パスポートセンターに申請後、交付される。
- 日本出入国時や海外出入国時、海外滞在時に、携帯や呈示が義務付けられている。



ビザ(査証)

- 入国前身元審査の証書。
- 駐日外国公館が発給する。
- 渡航目的や滞在期間ごとに種類が異なる。
- 観光目的の場合はビザが不要である国も多いが、渡航前に不要かを確認することが重要。

※滞在期間が長くなる場合は必要に応じて現地当局から滞在許可証などを取得。

海外渡航におけるヒトの流れ

